

長野県食品製造業振興ビジョン2.0（案）に関する意見及び県の考え方

○募集期間 令和5年2月14日（火）～2月28日（火）

○提案件数 2件

No.	該当箇所	ご意見等	県の考え方
1	重点プログラム4	生産者と食品メーカー、あるいは食品メーカー同士で情報交換が出来る場が欲しいです。長野県内でシーズとニーズのマッチング出来るとありがたいと考えています。	食品製造業は、原材料の調達から加工、流通、販売など多種多様な産業との結びつきが必要と捉え、重点プログラム4の「関連産業・機関との連携による新たな価値の創出力の向上」の中で、異業種とのコラボ支援として取り組むこととしています。いただいたご意見を踏まえ、情報交換等が効果的にできるよう検討していきます。
2	全体	<p>長野県食品製造業の振興ビジョン（案）には県としての役割や考え方そしてデータが明確に書かれており、これからの県内食品製造業が歩む素晴らしいビジョンが示されている。</p> <p>そのなかで、長野県の風土に育まれてきた発酵食品や伝統食品は県内の食品製造業の強みであるが、日本酒分野のように県としてオール長野となるような取り組みを他の発酵食品や伝統食品にしてもらうことで、企業がもっと活性化することを期待します。</p> <p>またエシカルな取り組みとして、長野県が食品ロスに積極的に取り組む具体的な指針を示し、国内における先進的な役割を担って実績を重ねてほしいと思います。</p>	いただいたご意見等を踏まえ、県内食品製造業が未来に向かって発展していけるよう本ビジョンに基づき関係機関等と連携して取り組んでまいります。